

**団体名：八王子市市民活動支援センター（NPOさぽーと802）**

**活動内容：八王子市内の公益的な市民活動に対する支援**



**開設：2003年**

**代表者名：大山健三さん**

**運営団体：**

**NPOさぽーと802**

**（管理団体：NPO法人 八王子市民活動協議会）**

**職員：10名**

市民活動の拠点として、八王子の市民や団体が支え合い、その活動が元気なまちづくりにつながるよう、様々な事業をとおしたサポートをしています。2010年に「ゆめおりファンド」を立ち上げ、地域の企業、大学等多様な団体が持つ経営・運営資源を団体活動に役立てる事業として、「物品」の支援から現在、「人財」による伴走支援にも着手しました。

# 東京ホームタウンプロジェクトの支援内容(2016年度): 伴走支援 支援対象事業: ゆめおりファンド プロボノプログラム



オリエンテーションの様子



プロボノプロジェクト中の様子  
(ヒヤリング)



プロボノプロジェクト中の様子  
(キックオフ)

## 伴走支援内容:

プロボノプログラム事務局としての運営体制整備・プログラム実行支援

八王子市内のNPO・市民活動団体の組織運営上の課題解決につなげるため、市民が仕事上のスキルや経験を活かして行うボランティア活動「プロボノ」による支援を開始。センター内の事務局機能整備とともに、本年度、2団体に対して提供中の支援プロジェクトの実行に際してサポートを行っている。

# 八王子猫のおうち探しの会(はちねこ)【経理業務の効率化】

## ■ はちねこ！とは



八王子市、住民、ボランティア、獣医師と協働で、八王子市周辺の飼い主のいない猫を保護し新しい飼い主を探したり、猫の被害に困っている人と共に問題解決に取り組み、人と動物が共生できるまちづくりを目指す有志の集まりです。

メンバーは自己負担で費用を捻出しながら保護猫たちを世話し、譲渡会・相談会「はちねこ！カフェ」で猫たちに赤い糸がつながる日を待っています。

### メンバー

役員：9名 正会員：24名 賛助会員：690名

### 活動実績

1. 定例活動 : 「はちねこ！カフェ」週3回開催
2. 猫問題対策: 勉強会・セミナー 開催
3. 広報誌 : 「はちねこ！かわら版」発行
4. 広報活動 : 八王子古本まつり イベントブースで移動相談所とバザー

「はちねこ！カフェ」譲渡実績等(2015年11発足～)

来場者数は年間2千名以上

累計譲渡数は600頭を超えています

猫に関わる地域課題解決を目指している団体です。



# 八王子猫のおうち探しの会(はちねこ)【経理業務の効率化】

## ■ 団体ニーズ

発足以来、活動の中心を猫の保護・譲渡・啓蒙においていたが、将来のNPO化も視野に、後回し気味だった現在の経理業務プロセスを見直し、効率化したい。

## ■ チームの取り組み

経理処理プロセスの現状と課題についてヒヤリングし、経理処理の基本は押さえており現処理フローに問題はない。

しかし、①決算書(PLはあるがBSはない)が整っていないので次期繰越金が見えない。②入出金管理ルールが標準化されていないので自己負担金の請求・支払管理が複雑であること等が分かりました。そこで次の課題に取り組むことにしました(成果物; 下線部)。

1. 科目を整理し、読替表を作る
2. 記帳は入出金ベースとし、新規項目を追加する
3. 日常処理と決算処理、領収書保管のルールを明確化する
4. 業務にカスタマイズしたプログラム作成のための仕様を提案する
5. 上記1~3のマニュアルを作成する

会が直面している課題を経理の基本に則って解決・徹底することが将来のNPO化のベースになると考えています。

## ■ チームメンバー・活動予定期間

チームメンバー: 3名(シニア2名+現役1名)

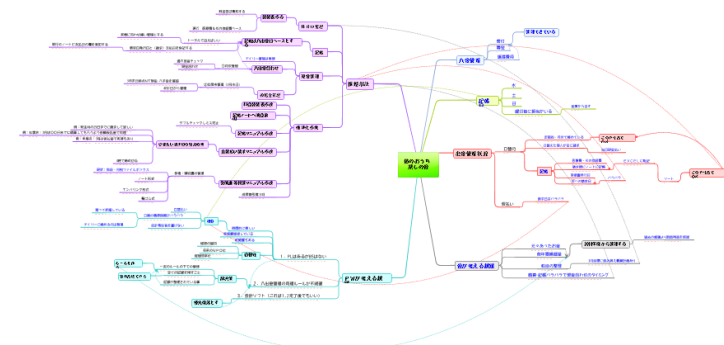
活動予定期間: 12月~3月



プロボノワーカーが「はちねこ！カフェ」に出向きキックオフを行いました



夜遅くまで熱心な討議がなされたヒヤリングの様子です



討議内容を整理したマインドマップ



# NPO法人 かたつむり 【フェイスブックの活用と運用体制の構築】

## ■ 団体ニーズ

Facebook というSNS を活用して  
「NOP 法人かたつむりの存在を、より多くの人に知って欲しい」。  
これによって、以下のことを達成したい。

1. 自分の子が「もしや発達障害ではないか」などと、ひとりで悩んでいる(母)親が、かたつむりの活動に共感し、安心して相談に来られるようにする。
2. 読者がかたつむりの活動に共感し、その支援のため、寄付(クラウドファンディングを含む)したり、ボランティアとして協力してもらえるようにする。
3. 読者がかたつむりの活動に共感し、発達障害やその周辺の特徴を抱える子やその親の状況を理解し、地域全体で支えられるようになる。
4. かたつむりの活動資金を募るクラウドファンディングが1月25日から開始されることから、できればこの日までに公開したい。



キックオフ資料作成でプロボノワーカーの熱い議論が展開されました



キックオフでの提案の様子です

## ■ チームの取り組み

成果物としては、以下のものを作成します。

1. Facebook ページ
2. Facebook ページ制作や運用に関するドキュメント

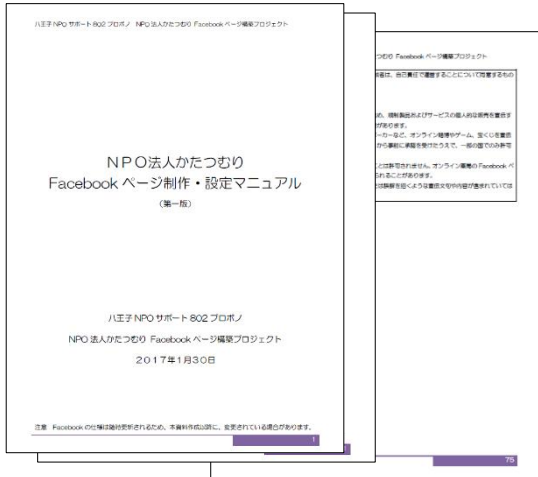
なお、かたつむりではパソコンで運用を行う予定のため、マニュアルでは、パソコンでの操作様様を記載する。

3. その他、必要に応じて相談します。

## ■ チームメンバー・活動予定期間

チームメンバー: 3名(シニア1名+現役2名)

活動予定期間 : 12月~3月



提案中のフェイスブック制作・設定マニュアル(全75頁)